

お申込み・お問い合わせ先

機関名：**那覇市ファミリー・サポート・センター**
(那覇市社会福祉協議会 福祉施設課内)

所在地：**那覇市総合福祉センター**
(那覇市金城3-5-4 ともかぜ振興会館隣・総合福祉センター1F)

センター開所時間

月曜日～金曜日 午前8:30～午後6:00
※窓口対応時間 午前9:00～午後5:00

TEL : **098-857-8991**

FAX : **098-859-0277**

開所時間外の緊急対応 平日開所時間外及び休日の午前9時～午後8時

TEL : **080-1791-6272**



那覇市 ファミリー・サポート・センター 会員利用の手引き

令和8年改訂版



社会福祉法人 **ふれあいネットワーク**
那覇市社会福祉協議会
那覇市ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターとは？----- 1

入会から活動まで ----- 2

入会から活動終了までの流れ ----- 3

援助内容について ----- 4

援助をお願いする前に ----- 5

報酬(料金)基準 ----- 6・7

気持ちよく活動するために----- 8

活動中・活動後に関してのお約束 ----- 9

活動の注意点(ご一読ください) -----10・11

安全安心の活動のために -----12・13

安全チェックリスト -----14・15

その他の支援機関・団体-----16・17



ファミリー・サポート・センターとは？

「子育ての手助けをしてほしい方(依頼会員)」と「子育ての手助けができる方(協力会員)」が会員となって、那覇市でお互い様の気持ちで行う相互援助活動です。

依頼会員

- 那覇市にお住まいの方(在勤は不可です)。
- 生後3か月から小学6年生までの育児をしている方。※3か月未満は要相談。

協力会員

- 那覇市在住で、子育ての手助けをしたい方。
- 保育サービス講習会を受講した方。
※1度にすべて受講できなかった場合、補講調整を行います。



両方会員

- 上記のどちらにも登録したい方。但し依頼会員が両方会員へ変更する場合には、必ず保育サービス講習会を受講することが原則です。

退会に関して

転勤や引越し、その他やむを得ない理由により退会される場合は必ずセンターへご連絡ください。その際、協力会員は会員証の返却をお願いいたします。

入会から活動まで

① 会員登録

- ・ 依頼会員は、センター窓口で入会説明を受け、「依頼会員」として登録します。
- ・ 協力会員は、保育サービス講習会(毎年2月及び7月開催)受講修了後、会員登録します。
※会員証を発行します。サポート中に携行します。

② 依頼会員は、サポートが必要になったらセンターに依頼内容(氏名、日程、サポート内容)を連絡します。

③ 依頼内容に応じてアドバイザーが協力会員を探します。

- ・ サポートできる方がみつかったら、依頼会員、協力会員の双方に氏名及び連絡先を伝えます。

④ 事前打ち合わせをします。

⑤ 依頼内容に応じてサポート活動します。

⑥ 活動終了後、協力会員は活動報告書を記入して依頼会員の確認(押印又はサイン)を受け、控え(「依頼会員用」)を依頼会員に渡します。

- ・ 依頼会員は報酬を協力会員に支払い、サポート終了です。
- ・ 協力会員は活動報告書をセンターへ提出します。
(持参又は郵送)

入会から活動終了までの流れ

① まず会員登録が必要です!

センター事務局開所日にいらしてください。
予約は必要ありません。
※持ち物: 認印、身分証



② サポートの希望日時を連絡ください

電話番号: 098-857-8991
※援助をお願いする前に(P5参照)



③ アドバイザーが協力会員を調整し 依頼会員に連絡します



④ 依頼会員と協力会員(又は両方会員)で 事前に活動内容について確認します



⑤ 援助活動当日!

安全チェックリスト(P14・P15参照)を使い、
安全の確認をします。



⑥ 活動終了後

- ・ 依頼会員は援助活動に対する報酬(料金)を支払います。
- ・ 援助会員は活動報告書を依頼会員へ提出します。



援助内容について

- 保育施設の保育開始前や終了後のこどもの預かり
- 保育施設までの送迎
- 学校・学童終了後のこどもの預かり
- 学校・学童への送迎
- 学校・保育施設等、休業日のこどもの預かり
- ご家族の冠婚葬祭や、学校行事の際のこどもの預かり
- 保護者の買い物、リフレッシュの際のこどもの預かり
- 保護者の病気の際の援助 ※感染症の場合はお預かりできません。
- こどもの習い事等の援助 ※ファミサポによる支援を前提とした習い事はご遠慮ください。
- 保護者の都合による早朝夜間等、緊急時の預かり
- ひとり親家庭等の支援
- 病児・病後児の預かり



※こどもをお預かりする場合、依頼会員自身のお宅や公共施設(児童館や子育て支援センター等)にてお預かりします。会員同士合意できた場合に協力会員宅でお預かりできることもあります。

※サポーター(協力会員)の調整が困難な場合があります。
あらかじめご了承ください。

援助をお願いする前に

- 依頼会員、協力会員は原則事前打ち合わせを行います(保護者やこどもとの顔合せ)。
- 援助のご依頼は、依頼したい日の3開所日前までに、事務局までお早めにご連絡ください。当日のご依頼等急な場合、サポーターの調整ができないことがあります。

センター開所時間

月曜日～金曜日(日曜祝祭日を除く平日のみ)

午前8時30分～午後6時 ※窓口対応時間午前9時～午後5時

- 問い合わせの際には次の事項をお伝え願います。

- ・依頼会員名(保護者のお名前) ※可能な限り同じ協力会員に依頼しますが、都合がつかない場合、別の方になることがあります。
- ・お子様の名前
- ・依頼したい日時、場所

- 病児依頼の場合、お子様の健康状態を詳しく正確にお伝えください(熱や下痢などの病状、病院受診の状況等)。

— 以下の病気の際にご依頼をお引き受けできません。 —

- ① 感染性胃腸炎(ノロウイルス・ロタウイルス等)
- ② インフルエンザ、新型コロナウイルス、はしか、おたふく風邪等感染症の疾患
- ③ 咳がひどく苦しそう、食欲減退、嘔吐、水様便等による脱水状態、ぐったりしている等の場合

報酬(料金)基準

基本事業の場合

曜 日	活動時間帯	1時間当り 報酬基準
月曜日 ↳ 土曜日	7:00~19:00 上記以外	900円 1,000円
日曜日・祝祭日・慰霊の日 年末 12/29 ~ 年始 1/3 まで		1,000円

病児・緊急及び宿泊を伴う預かりの場合

曜 日	活動時間帯	1時間当り 報酬基準
月曜日 ↳ 土曜日	7:00~19:00 上記以外	1,000円 1,100円
日曜日・祝祭日・慰霊の日 年末 12/29 ~ 年始 1/3 まで		1,100円

※1 宿泊のサポートについては、センターに直接ご相談ください。

098-857-8991

※2 当日依頼の場合は《病児・緊急預かりの場合》の料金を参考にします。

報酬(料金)に関する説明事項

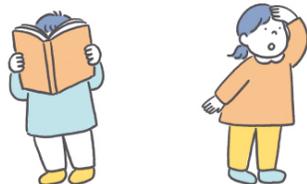
- 援助開始1時間以内までは、それに満たない場合でも1時間とみなします。
- 時間を延長した場合は、それぞれの報酬基準額に対し、30分以内は50%、30分を越えた場合は1時間分を追加請求します。
- 複数のこども(兄弟姉妹)の援助活動を行う場合は、2人目以降のお子様については、基準額の半額とします。
- キャンセル(依頼解約)に伴う支払基準額は次の通りとし、依頼会員が支払います。

前日までのキャンセル	無 料
当日のキャンセル (こどもの急な発熱や体調不良も含みます)	1時間分の報酬
ご連絡がない場合(無断キャンセル)	全 額

- 依頼会員、協力会員双方でキャンセルの確認がとれた場合でも、必ずセンターへの報告をお願いします。

気持ちよく活動するために

- 開始時間・終了時間は必ず守りましょう。お互い様の気持ちをもって活動を行いましょう。
- 当日に予定の変更が生じた場合、速やかに協力会員及びセンター事務局にご連絡ください。
- 前日までの予定変更の場合はセンター事務局にご連絡ください。
- センター事務局への連絡なしの活動・相互援助活動報告がないものは補償保険(P12参照)は適用されません。必ずセンター事務局にご連絡・ご相談ください。
- 援助活動中の食事(又はミルク)、おやつ等は会員相互で必ず打ち合わせをしてください。アレルギーについてもご確認ください。
- 報酬の授受は会員同士で行います。金銭の取り扱いについては、双方の責任の下、慎重に行ってください。センターでのお預かりはできかねますのでご了承ください。
- 安全チェックリストを活用し、サポートのこどもの安全確認を行ってください(P14・P15参照)。



8

活動中・活動後に関してのお約束

- 活動中に事故が発生した場合は速やかにセンター事務局にご連絡をお願いします。

万が一人命に関わるような場合は119番(救急車)が第一優先です

- お互いのプライバシー(個人情報)は守りましょう。
- 登録されたお子様以外のお預かりはできません。お子様と協力会員は1対1の対応が原則です。
- 保護者以外にお子様をお引渡しする場合、18歳未満の方へのお引き渡しはできません。
- 送迎サポートを行う場合、6歳未満はチャイルドシート又はジュニアシートが必要です。依頼会員、協力会員双方でご確認ください。
- 協力会員による医療行為(投薬等)は禁止されています。また家事援助は行えません。



9

活動の注意点(ご一読ください)

まずサポート活動中に問題が生じた場合、一人で悩まず必ずセンターにご相談ください。

①お子様の体調変化などについて

- ・ 援助活動中にお子様の体調の変化がある場合、依頼会員に連絡し、引き取っていただく場合があります。
- ・ 発熱による保育園や学校からの急な呼び出しについてはサポートできません。

②サポート料金以外の費用について

- ・ 援助活動を行う際に発生した交通費について、公共交通機関(タクシー等)を利用した場合、依頼会員の負担となります。
- ・ 援助活動の内容で協力会員宅での入浴の依頼を受けた場合は、入浴料は1回100円となります(依頼会員宅での入浴は無料です)。

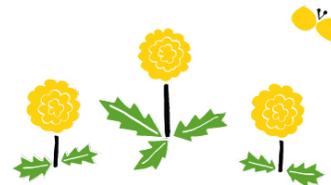


③活動中の駐車場の確保について

- ・ 協力会員の方が使用する駐車場について、路上駐車や商業施設への無断駐車はできません。依頼会員の方が確保してください。
- ・ 協力会員がコインパーキングを利用した場合、依頼会員の負担となります。

④その他

- ・ 営利目的のための販売行為、名義の貸し借り、客引きなどの行為は禁止されています。
- ・ 会員同士のサポート報酬以外での個人的な金銭の貸し借りは禁止されています。
- ・ 宗教活動とその入信のすすめ、不特定の政治団体への入会及びその活動のための斡旋・勧誘などの行為は禁止されています。
- ・ 保険関係の勧誘・斡旋などの行為は禁止されています。



安全安心の活動のために

①補償保険制度について

依頼子供傷害保険

サポート依頼されたこどもが援助活動中や、援助活動を受けるために自宅と協力会員宅や保育所等への往復途上において、急激かつ偶発的な外来事故によって傷害を被った場合に保険金をお支払いします。

例)こどもが階段から落ちてケガをした。

サービス提供会員傷害保険

協力会員が保育サービス提供中や保育サービスを提供するために協力会員の自宅とこども宅や保育所等への往復途上(通常経路)において、急激かつ偶発的な外来事故によって傷害を被った場合に保険金をお支払いします。

賠償責任保険

ファミリー・サポート・センター又は協力会員が、保育サービス等の提供中に他人(依頼会員のこどもを含む)の身体または生命を害したり、財物を損壊したことにより法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。

②事故防止のための救急救命等の受講について

協力会員及び両方会員は、ファミリー・サポート・センターの活動におけるサポート活動を行う上で、5年に1回は救急救命講習及び事故防止のための講習受講が定められています。センターが開催する定例会等で講習会を企画・実施いたします。積極的な受講をお願いいたします。

③事故報告に関して

教育・保育施設等で発生した死亡事故、治療に要する期間が30日以上負傷や疾病を伴う重篤な事故等に関しては、国に速やかな報告が必要になります。

**緊急の場合は080-1791-6272にご連絡ください。
(センター開所時間外、休日は午前9時～午後8時)**

※なお、軽微な事故等においても気になる場合は、一人で悩まず、センターにご連絡ください。



安全チェックリスト

前提として援助活動中は子どもから離れないようにしましょう。

身支度・心構え <input checked="" type="checkbox"/>	
子どもを預かる前は手洗いを心がけましょう。	<input type="checkbox"/>
センターから支給されるエプロンを着用してください。 ファミサポ活動の周知にもなります。	<input type="checkbox"/>
爪は清潔にして、指輪やピアス等、身の回りの装飾品で子どもを傷つけることがあります。預かる際には外す等、配慮しましょう。	<input type="checkbox"/>
移動時	
乳幼児を自動車に乗せるときはチャイルドシート・ジュニアシートを使いましょう。	<input type="checkbox"/>
ドアやパワーウィンドウを閉めるときは十分注意し、走行中も鍵はきちんとかけましょう。	<input type="checkbox"/>
自動車の中に子どもだけで一人にしないよう、鍵を掛ける前に目視で確認しましょう。	<input type="checkbox"/>
特に夏場はたとえ短時間であっても閉め切った車内に子どもを残すことは絶対にやめましょう。	<input type="checkbox"/>
屋外にて	
道路では必ず手をつないで、保育者が車道側を歩きましょう。	<input type="checkbox"/>
水のあるところでは子どもから目を離さないようにしましょう。	<input type="checkbox"/>
子どもの指が抜けなくなるようなリング状のものはありませんか？ (目安8ミリ～25ミリ)	<input type="checkbox"/>
公園では次のことに気をつけましょう	
子どもの年齢に合わない遊具の使用は、転落や衝突のリスクがあります。	<input type="checkbox"/>
子どものパーカーの紐、水筒の紐、マフラーなどが遊具に引っかかるリスクがあります。	<input type="checkbox"/>
夏場の遊具は直射日光で表面温度が80℃近くになることがあり火傷のリスクがあります。	<input type="checkbox"/>

以下の項目を活用し、活動環境を確認しましょう。

室内にて <input checked="" type="checkbox"/>	
床に滑りやすい敷物(ラグ・マット)はありませんか？転倒防止のために滑り止めテープ等で敷物が固定されていますか？	<input type="checkbox"/>
転倒時に「頭」をぶつけるようなテーブルや棚など家具の角にクッション材はありますか？(乳幼児は重心が高く、頭から倒れます。)	<input type="checkbox"/>
子どもがソファやベッドなど高いところにいる時は目を離さないようにしましょう。	<input type="checkbox"/>
ベランダ手すり付近に足場になるものはありませんか？子どもが身を乗り出し転落につながる可能性があります。足場の例・エアコンの室外機・段ボール箱・植木鉢やプランター	<input type="checkbox"/>
窓には補助錠(サッシ上部など)が設置されていますか？ (子ども達が自分で窓を開けられない工夫が窓からの転落防止につながります)	<input type="checkbox"/>
斜めドラム式の洗濯機は注意しましょう。頭から転落すると抜け出せなくなることがあります。	<input type="checkbox"/>
浴室のドアは外側からロック(チャイルドロック)されていますか？(溺水防止)	<input type="checkbox"/>
熱い鍋、ポット、アイロン、灰皿、医薬品、化粧品等は子どもの手の届かないところに置きましょう。	<input type="checkbox"/>
おもちゃは乳幼児が口に入れても危険がないか(壊れていないか)確認してから与えましょう。	<input type="checkbox"/>
寝床・就寝時	
寝かせている場所の「床面」は硬すぎず、沈み込みすぎませんか？マットレスやクッションの柔らかさを確認することが0歳児等の窒息防止につながります。	<input type="checkbox"/>
子どもの寝床にぬいぐるみやタオル等、口や鼻をふさぐ危険があるものを置いていませんか？	<input type="checkbox"/>
食べ物に関して	
ハチミツは1歳未満の乳幼児に与えないようにしましょう。	<input type="checkbox"/>
3歳未満の子どもにはピーナッツ等豆類や豆菓子等は気道に入り危険です。与えないようにしましょう。	<input type="checkbox"/>
センターと子どものアレルギー情報を事前に共有しましょう。	<input type="checkbox"/>

その他の支援機関・団体

①病児保育施設

安謝ファミリークリニック ・那覇市曙2-9-2	TEL 098-864-1616
こくらクリニック小児健康支援センター ・那覇市古波蔵3-8-28	TEL 098-855-1020
病後児保育 母子生活支援センターさくら ・那覇市首里鳥堀町4-99	TEL 098-886-8808
にぬふぁ保育園 病児・病後児室にぬふぁのもり ・那覇市具志2-20-46	TEL 070-4010-8391
わんぱくクリニック 病児保育わんぱくルーム ・南風原町字津嘉山1490番地 メディカルプラザつかざん2階	TEL 098-888-1234
ぐしこどもクリニック病児保育室び〜なっつ ・豊見城市字宜保2-6-4 金宏産業第一ビル	TEL 098-850-3102
松岡病児保育センター ・豊見城市字高嶺395-96	TEL 098-856-1685

②こども家庭センターなは

同センターは、全ての妊産婦や子育て世帯、こどもたちが安心して暮らせる環境づくりをサポートします。専門知識を持つ職員が一人ひとり寄り添いながら支援を行います。

妊娠出産に関する相談	TEL 098-863-0777
子育て、児童虐待、ヤングケアラー等の相談	TEL 098-861-5026

③那覇市子育て包括支援センターら・ら・らステーション



那覇市民を対象に就学前の子育て相談や保育施設情報や一時預かり保育などの子育て支援に関する情報を提供します。LINEでも子育て相談ができます。

